

## 張り地のお手入れについて

### カバーの脱着

当社製品の中には、「カバーリングシステム」を採用している製品があります。このシステムにより、ご家庭で簡単にカバーを取りはずして、クリーニングができるようになっております。カバーのはずし方や取り付け方は、製品によって異なりますので、組み立て説明書内の「カバーリング方法」に従って、お取り扱いください。

### クリーニングについて

- カバーは洗濯表示に従い、ドライクリーニング指定のある生地は、必ず専門店の「ドライクリーニング」をご指定ください。ドライクリーニング指定のある生地の水洗いは、生地の縮みや色あせの原因となりますので、おやめください。
- アルフレックスが提携する、独自の高い技術をもった会社をご紹介しますこともできます。詳しくは、アルフレックスカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 液体汚れや汗などのタンパク質の汚れは、長く放置すると、クリーニング後に色落ちの原因となりますのでご注意ください。
- カバーをより快適に長い期間お使いいただけるよう、年に1回程度のクリーニングをお勧めします。
- クリーニング後にカバーが若干縮むことがあります（最大で3%）その場合は、少しずつ伸ばしながら、カバーを直すようにしてください。

### ファブリック（布張り地）

1. 普段のお手入れは、ブラシや掃除機（弱）などを使って、ホコリを取り除いてください。
2. コーヒーやジュースなどの汚れは、布などですばやく吸い取ってください。汚れが残った場合は、直ちに若干量の中性洗剤を混ぜた（3%～5%位）ぬるめのお湯に柔らかい布を浸し、軽く絞ってからたたかのようにして拭いてください。次に水をかたく絞った布で、残った洗剤をよく拭き取ってください。その際、汚れた部分だけでなく周囲もまんべんなく拭いてください。最後になるべく風通しの良い日陰で乾かしてください。
3. サラダ油や油性ボールペンなどの油汚れが付いた場合は、直ちに最寄のクリーニング店にご相談ください。
4. 市販のクリーナーを使用する場合は、説明書をよく読み、予め目立たないところで試してからお使いください。
5. 紫外線（直射日光など）や赤外線（スポットライトなど）が長期間あたると、変色する場合があります。特に濃い色のファブリックはカーテンなどで直射日光を避けるか、通気性を考慮しながら、布などを掛け、表面を保護してください。
6. 濡れた衣服や汗ばんだ衣服で腰を掛けるなどした場合、色落ちすることがありますのでご注意ください。
7. 布用消臭スプレーは、生地によっては変色をまねくことがあります。予め目立たない場所で試し、異常がないか確認してからご使用ください。

## パールトーン加工(撥水・防汚加工)

お客様のご要望により、パールトーン加工(撥水・防汚加工)を施した張り地がございます。お取り扱いが通常の張り地と異なりますので、一緒にお届けしている「パールトーン取扱説明書」を必ずお読みください。

<お手入れ方法>

### ●水溶性の汚れ コーヒー、ジュース、お酒など

1. 乾いたタオルでこすらないように汚れを吸い取ります。2. おおまかな汚れをタオルで吸収します。3. 残った汚れに水をかけて汚れを浮かび上がらせます。4. 再度1.と2.の方法で浮かび上がった汚れを吸い取ります。5. 処置を行ったら十分に乾かします。

※濡れたタオル等で強く拭いたり、擦ったりしないで下さい。繊維の中に水分や汚れが入ってしまいます。

### ●油性の汚れ

1. 乾いたタオルにベンジンをたっぷりしみこませます。2. 汚れに1.のタオルをしばらく押し付け、汚れを溶かします。3. 別のタオルにベンジンをたっぷりしみこませ、ぼかすように拭きます。4. 汚れが残っている場合は、3.の処置を繰り返します。5. 処置を行った部分をドライヤーで乾かします。※温風を使う場合、ベンジンの引火に注意してドライヤーを生地に近づけすぎないようにしてください。

<長くお使いいただくために>

メンテナンスの基本は、できるだけ早いお手入れです。汚れを放置しますと、時間経過とともに汚れが固定化し、生地が変色する恐れがあります。また、パールトーン加工だけで完璧に汚れを防止することはできません。できるだけ早くメンテナンスを行うことにより、製品を保護することをおすすめします。

1. 中性洗剤や消臭スプレー等の界面活性剤を含んだ薬品・布用消臭スプレーは、撥水効果を減退させますので、使用しないでください。また、アルコール消毒液も同様に、撥水・防汚効果が減退しますのでご注意ください。
2. パールトーン加工は、血液・消毒用アルコール・毛染め液には効果がありませんのでご注意ください。また、赤ワイン・オレンジジュースなどの果汁を使った液体は、初期の効果はありますがそのまま放置されますと汚れや色素が固定化し、生地が染まる場合がありますのでご注意ください。
3. パールトーン加工の性質上、カバーの水洗い・ドライクリーニングを行いますと、効果が減退しますので避けてください。また、ご使用のうちに生地の磨耗が進んでいきますので効果は徐々に薄れていきます。効果が薄れてしまった場合はカバーをお預かりしての再加工も可能です。詳細はアルフレックス カスタマーサービスまでお問い合わせください。

## 合成皮革

1. 普段のお手入れは、柔らかい布で軽くから拭きしてください。
2. コーヒーやジュースなどの汚れは、若干量の中性洗剤を混ぜた(3%~5%位)ぬるめのお湯に柔らかい布を浸し、軽く絞ってから拭いてください。次に水をかたく絞った布で残った洗剤をよく拭き取ってください。
3. 紫外線(直射日光など)や赤外線(スポットライトなど)が長期間あたると、変色する場合があります。特に濃い色の合成皮革はカーテンなどで直射日光を避けるか、通気性を考慮しながら布などを掛け、表面を保護してください。

## 本革/本革テープ

1. 日常のお手入れは、柔らかく清潔な布で、から拭きし、革の表面や毛穴などについたホコリを取り除いてください。
2. 縫製箇所やテープの編み目はチリ・ホコリやゴミが溜まりやすいので、月に1回ほど柔らかいブラシや掃除機(弱)で取り除いてください。放置しておきますと、汚れが内部に付着し、取り除くことが困難になりますのでご注意ください。
3. 定期的なお手入れについて

### ●本革

1年に2~4回程度を目安に弊社推奨のレザーケアキット(レザークリーナー・レザークリーム)による定期的なお手入れをお勧め致します。レザーケアキットをご使用の際は、取扱説明書にしたがって、予め、目立たない場所で試し異常がないか確認してからお使いください。

### ●本革テープ

革のツヤ出しと保護のために、予め薄い塗装が施されています。レザークリーナーやレザークリームを使用すると、若干色落ちする場合がありますのでご注意ください。また、編み目に残った液剤を放置しておきますと、衣類が汚れたり、編み目にチリ・ホコリが付着しますので、よく拭き取ってください。

4. コーヒーやジュースなどの汚れは、放置するとシミになり易いので、乾いた布で直ちに表面の水分を吸い取ってから、若干量の中性洗剤を混ぜた(3%~5%位)ぬるめのお湯に柔らかい布を浸し、軽く絞ってから汚れた表面を拭いてください。次に水をかたく絞った布で、残った洗剤をよく拭き取ってください。  
また、弊社推奨のレザークリーナーもございます。レザークリーナーを使用する場合は、説明書をよく読み、予め目立たないところで試してからお使いください。
5. 紫外線(直射日光など)や赤外線(スポットライトなど)が長期間あたると、変色する場合があります。  
カーテンなどで直射日光を避けるか、通気性を考慮しながら、布などを掛け、表面を保護してください。
6. 革は呼吸をしており、乾燥にとっても敏感です。革の割れ、継ぎ目の切れを引き起こしますので、エアコンやストーブなどの極端な乾燥を避けてご使用ください。

## ワンポイント

革には成長段階でつけたキズ・シワ・模様・色の濃淡の違いなどが含まれる場合があります。ご了承ください。

革を編んだ製品から音が生じる場合があります。これは革どうしが擦れる際に発生するもので、コシの強い厚革の特性です。